

# 誰もが自分らしく 生きられる社会に向けて

ジェンダー平等について考える

皆さん、「ジェンダー」という言葉の意味を知っていますか？日本語では「社会的性別」と訳され、つまり、「男性・女性らしさ」という社会的なイメージや、「仕事は男性、家事は女性がやるもの」などといった社会的な役割分担のことなどをさします。

これまでの社会では、「女性だから」という性別的な理由で差別を受けたり、社会の中で活躍する機会が少ないことが問題となってきました。世界的に見ても、性別による差別や不平等が起きており、十分な教育を受けられなかったり、望まない結婚や妊娠を強要されたりなどさまざまなケースがあります。

近年、このような性別による差別や不平等をなくし「ジェンダー平等」を達成しようという動きが世界的に広まっており、SDGs（持続可能な開発目標）の17の目標の1つにも設定されています。

つまり、ジェンダーによる男女差別をなくして、一人ひとりの能力が生かされて、安全で安心して暮らせる世の中を作っていくことは世界共通の課題なのです。

今回は、ジェンダー平等について少し考えてみましょう。

## ジェンダーとは？

生物学的な性別に対して、世の中の男性と女性の社会的・文化的な違いによって生まれる社会的性別のこと。社会の中で「男性らしい」「女性らしい」とされている役割や行動、

考え方をいいます。

(例)「男性は仕事、女性は家庭」「男の子は青、女の子はピンク」「男の子は理系、女の子は文系」などの

## 日本のジェンダーに関する状況

スイスに本部を置く非営利財団の「世界経済フォーラム」は、世界各国の男女格差を数値化した「ジェンダー・ギャップ指数」を2006年から毎年発表しています。今年3月に発表された指数では、日本は総合順位が世界156カ国中120位と、ジェンダーの平等はまだまだ遠い状況となっています。

■ジェンダー・ギャップ指数：世界各国の男女格差を示す指数をいいます。「世界男女格差指数」ともいわれています。この指数は、「教育」「健康」「経済」「政治」の4つの分野のデータから作成され、0が完全平等、1が完全平等を示しています。つまり、値が1に近いほどジェン

ダー平等に近い国といえます。

2021年3月に発表された「ジェンダー・ギャップ指数2021」では、100点満点としたとき、日本は66点(教育分野98点、健康分野97点、経済分野60点、政治分野6点)で、世界156カ国中120位でした。特に衆議院議員の女性割合が低いことなど政治参画における男女差が順位に影響しました。



## SDGsの中でもジェンダー平等は重要なテーマ！

すべての人が豊かに暮らし続けていくための世界共通の目標として、2015年9月の国連サミットで採択されたSDGsの17ある目標のうちの1つに「目標5：ジェンダー平等を実現しよう」が設定されています。

また、SDGsの前文には「すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性のエンパワーメントを達成することを目指す」と明記され、ジェンダー平等の実現は、SDGs全体の目的ともいえます。

## ■具体的には

### どんな目標があるの？

- ①すべての女性に対するあらゆる差別をなくす
  - ②すべての女性へのあらゆる暴力(女性を売り買いしたり、性的な目的などで一方的に利用すること)をなくす
  - ③子どもの早すぎる結婚、強制的な結婚、女性を傷つけるならわしをなくす
  - ④お金が支払われない家庭内の子育て・介護や家事などはお金が支払われる仕事と同じく大切な「仕事」であるということ、公共のサービスや制度、家庭内の役割分担などを通じて認めるようにする
  - ⑤政治・経済・社会の中で何かを決める場に、女性と男性が同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする
- などの目標があります。



国内でもジェンダー平等に向けた取り組みを行っています

## ■「#男女共同参画ってなんですか」プロジェクト

女性の命と健康を守るために活動している公益財団法人ジョイセフは、政府が2020年にパブリックコメントの募集を行った「第5次男女共同参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方(素案)」に対して、より多くの若者が意見を提出することで、ジェンダー平等や女性活躍推進についての若者の声が反映されることを目指して、30を超えるユース団体と連携し、若者の声を届けるプロジェクトを実施しました。

SNSで「#男女共同参画ってなんですか」のハッシュタグをつけて、「ジェンダー平等」に関する情報や想いを発信したり、政府関係者や専門家を招いた勉強会なども開催。その後、選択的夫婦別姓や性教育の充実、就活セクハラをなくす対策などを求める1000件近い意見とユース提言を、橋本聖子男女共同参画担当大臣(当時)に直接手渡しました。



「#男女共同参画ってなんですか」ホームページ

## ■プラン・インターナショナル

1989年に国連総会で採択され、子どもの基本的人権が定められた「子どもの権利条約」を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界70カ国以上で活動を展開する国際NGOのプラン・インターナショナルは、若者を対象にジェンダー平等について学びを深める「チャンピオンズ・オブ・チェンジ(変化の担い手)」というプログラムを行っています。

このプログラムは、男の子たちを対象に、当たり前とされていた男女の役割や立場について議論し、学びを深める機会を提供するものです。

若者の男女が変化の担い手となってジェンダー平等を促進する活動として、これまでに約40カ国で実施されています。



「公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン」ホームページ

## ジェンダー平等に向けて私たちにできること

私たちの生活の中でも、ジェンダー平等に向けてできる取り組みはあります。まずは家族で話し合い、考えることから始めてみませんか？

## ■例

- ①家事を平等に分担する
- ②男性も育児に協力する(父親の育児休暇取得など)

●問い合わせ先 総務課総務係  
☎ 72-45557

## 衆議院の女性議員比率 (主な国との比較)

国名	割合
フランス (法的候補者クォータ制、 政党による自発的なクォータ制)	39.5%
イギリス (政党による自発的なクォータ制)	33.9%
ドイツ (政党による自発的なクォータ制)	31.2%
アメリカ	23.4%
韓国 (法的候補者クォータ制)	19.0%
<b>日本</b> (191カ国中166位)	<b>9.9%</b>

※クォータ制とは、性別を基準に一定の人数や比率を割り当てる手法

※(出典)列国議会同盟(2020年10月時点)下院または一院制議会における女性議員割合

## ジェンダー・ギャップ指数2021 上位国および主な国の順位

順位	国名	値
1	アイスランド	0.892
2	フィンランド	0.861
3	ノルウェー	0.849
4	ニュージーランド	0.840
5	スウェーデン	0.823
11	ドイツ	0.796
16	フランス	0.784
23	イギリス	0.775
24	カナダ	0.772
30	アメリカ	0.763
63	イタリア	0.721
79	タイ	0.710
81	ロシア	0.708
87	ベトナム	0.701
101	インドネシア	0.688
102	韓国	0.687
107	中国	0.682
119	アンゴラ	0.657
<b>120</b>	<b>日本</b>	<b>0.656</b>
121	シエラレオネ	0.655

※内閣府男女共同参画局発行「みんな目指す！SDGs×ジェンダー平等」を参照